

■一般目標 (GIO)

機能的な全部床義歯と口腔内に調和したクラウンを製作するために、第1, 2学年で学んだ理論と基礎技術を基に完成度高く仕上げる技術を身につける。また、歯形彫刻、デッサンおよび線屈曲についても完成度の高い手技を身につける。

■到達目標 (SBOs)

- ・全部床義歯の咬合様式を説明できる。
- ・歯列に調和したクラウンのワックスパターン形成を再現できる。
- ・歯の特徴が再現された歯形彫刻およびデッサンを習得できる。
- ・平面図に一致した線屈曲を習得できる。

- 教科書：1 最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 (医歯薬出版)
2 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学 (医歯薬出版)
3 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月から金曜日：18:00～21:15

■オフィスアワー：今井 秀行 (imai.hideyuki@nihon-u.ac.jp) 月～金曜日・17:00～17:50

■成績評価：前後期の実習製作物(100%)で評価し、フィードバックする。

■注意事項：教科書、プリントを持参すること。

■授業方法：実習形式、模型を用い実際の技工作業を行う。

■準備学習：事前に教科書とプリントを読んで、授業内容の目的を理解しておくこと。

■準備学習時間：実習時間の4分の1相当の時間を充てて予習をする。

■実務経験：今井秀行：歯科技工士としての経験を活かし、歯科技工士の立場から金属床義歯の製作法を実際の製作工程を通して技工操作を教える。

■関連教科：基礎分野、専門基礎分野、専門分野のすべての教科

■アクティブラーニング：グループワーク、ディスカッション

■予定表：

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回 12月10日 今井 秀行 泊 進一 鈴木 弥佐士 齋藤恵太郎	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第2回 12月13日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第3回 12月14日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理

授業日・担当者	実 習 項 目	学 修 到 達 目 標
第4回 12月15日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<p>するとともに技術の理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第5回 12月16日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第6回 12月17日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第7回 12月20日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第8回 12月21日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第9回 12月22日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第10回 12月23日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第11回 12月24日 今井 秀行	第8回中間試験	・歯科技工士国家試験形式の模擬試験を行い、歯科技工学の理解を深める。
第12回 1月11日 今井 秀行	1. 歯の解剖学 1) 歯形彫刻 2) デッサン 2. 線の屈曲 3. 歯科技工士国家試験演習問題	・制限時間内に歯形彫刻とデッサンを行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を修得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。 ・歯科技工士国家試験演習問題を行い、知識を整理するとともに技術の理解を深める。
第13回 1月24日 今井 秀行	第9回中間試験	・歯科技工士国家試験形式の模擬試験を行い、歯科技工学の理解を深める。